

# 特定非営利活動法人 千葉県介護支援専門員協議会

## 令和 6（2024）年度 第 1 回通常総会 資料

### 議 案

第 1 号議案：令和 5（2023）年度事業報告

第 2 号議案：令和 5（2023）年度決算・監査報告

第 3 号議案：令和 6（2024）年度事業計画（案）

第 4 号議案：令和 6（2024）年度予算（案）

日時 令和 6 年 6 月 1 5 日（土） 1 0 : 0 0

実施 オンライン（Zoom 機能を使用）開催



## 令和5（2023）年度 事業報告

### 1. 総括

本年度は、事業活動を推進する役員体制及び組織強化に向け、専門職能団体としての役割を発展及び促進する体制作りに取り組んできました。昨年6月の総会において定款や役員構成等を変更し、従来の選出団体に加え、新たに県内各地域の介護支援専門員協議会等から選出した25名（うち監事2名）の役員で、積極的な事業活動を展開することができました。

研修委員会では、次年度からの法定研修に備えた「適切なケアマネジメント手法」を取り上げるなど計4回の研修会を実施。サポート委員会では、通常の事業に加え、地域の介護支援専門員協議会等で研修会を企画・運営する者を対象に「Zoom研修を主催してみよう！」を行いました。調査研究委員会では、千葉県からの受託事業として「潜在有資格者の職場復帰のための実態調査」を行い、宛先不明による返戻があったものの回収率は40%に迫る回答を得ました。介護人材の不足と同様に「ケアマネジャー不足」が深刻となる中、寄せられた回答は大変貴重なものであります。本調査結果は報告書として千葉県へ提出し、今後の効果的な対策に繋げられるよう要望しました。また、独自に地域の介護支援専門員協議会等へも同様の調査を行い、現場で起こっている喫緊の課題等「生の声」を地域の代表者連絡会で共有、協議しました。

法定研修委員会では総勢3,600名を超える者が受講し、そのうち主任関係を除く「更新研修（専門研修ⅠⅡ）」では過去最大となる2,900名強が受講しました。今般のコロナ感染症による混乱は資格更新のための研修受講にも大きな影響を与えている現状を踏まえ、当会としては、千葉県担当課と協議を重ねつつ資格が失効することのないよう希望する者を可能な限り受け入れることを最優先とし、過去最大の運営規模で事業を行いました。

災害対策委員会では、今年1月の能登半島地震による被災地への派遣において「千葉県災害福祉支援チーム（千葉県DWAT）」及び「日本介護支援専門員協会災害対策本部」と随時情報を共有し、必要に応じ情報発信に努めました。加えて今後の委員会活動を強化するため、被災地での活動を行った委員等を通じ「報告会」を定期的に設けました。

### 2. 総会の開催

#### 令和5（2023）年度通常総会

日時：令和5年6月24日（土）10:00～12:00

会場：Web（zoom）による開催

正会員数：644名（令和5年6月1日現在）

出席者：407名（内、委任状出席381名）

協議内容：第1号議案 令和4（2022）年度事業報告

第2号議案 令和4（2022）年度決算・監査報告

第3号議案 令和5（2023）年度事業計画（案）

第4号議案 令和5（2023）年度予算（案）

第5号議案 定款及び運営規則の変更について（案）

第6号議案 役員改選について（案）

# 第1号議案

## 3. 代議員会の開催

### 令和5（2023）年度代議員会

日 時：令和5年5月21日（日）13:00～14:30

会 場：Web（zoom）による開催

出席者：28名（内、委任状出席13名）

協議内容：第1号議案 令和4（2022）年度事業報告  
第2号議案 令和4（2022）年度決算・監査報告  
第3号議案 令和5（2023）年度事業計画（案）  
第4号議案 令和5（2023）年度予算（案）  
第5号議案 定款及び運営規則の変更について（案）  
第6号議案 役員改選について（案）

## 4. 理事会の開催

### （1）令和5（2023）年度第1回理事会

日 時：令和5年6月24日（土）12:00～13:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者21名

協議内容：役員体制について、各委員会報告、その他

### （2）令和5（2023）年度第2回理事会

日 時：令和5年8月25日（金）18:30～20:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者25名（内、委任状1名）

協議内容：新役員紹介、委員会構成について、各委員会からの報告、その他

### （3）令和5（2023）年度第3回理事会

日 時：令和5年10月6日（金）18:30～20:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者22名

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等その他

### （4）令和5（2023）年度第4回理事会

日 時：令和5年12月8日（金）18:30～20:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者23名（内、委任状1名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

### （5）令和5（2023）年度第5回理事会

日 時：令和6年2月9日（金）18:30～20:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者21名（内、委任状2名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

### （6）令和5（2023）年度第6回理事会

日 時：令和6年3月8日（金）18:30～20:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者19名（内、委任状1名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

### （7）令和5（2023）年度第7回理事会

日 時：令和6年4月12日（金）18:30～20:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者21名（内、委任状1名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

# 第1号議案

## 5. その他の活動

### (1) ICT委員会

当会各委員会を横断的につなぐ役割として活動した。今年度も県内における「法定研修オンライン化の円滑な促進」「ICT活用の環境づくり」「有益な情報発信」を活動の柱としつつ、各委員会で直面した様々な課題を委員内で適宜共有し、必要に応じアドバイスを行った。

委員会活動は今年度までとなるが、アカウント貸出事業は要望がある限り継続していく。

令和5年度アカウント貸出実績 ※ライセンスは「ビジネスプラン+大規模ミーティング」

- ①船橋市介護支援専門員協議会（令和5年12月11日実施）
- ②船橋市介護支援専門員協議会（令和6年2月13日実施）

### (2) 令和5（2023）年度各地域介護支援専門員協議会等代表者連絡会

介護支援専門員の組織強化と連携を深めることを目的に実施。

日時：令和6年4月21日（日）13:00～16:00

会場：Web（Zoom）による開催

出席者：20地域32名

時間	内容
13:00～	開会・挨拶
～16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前調査結果の共有（地域におけるケアマネジャーの現状等）</li> <li>・グループセッション、意見交換（人材不足、協議会運営等）</li> <li>・能登半島地震での千葉県DWATの活動報告</li> <li>・当会からの連絡事項（法定研修、当会組織強化に向けた動き等）</li> </ul>

### (3) 介護支援専門員養成事業

2023年度ケアマネジャー試験対策講座

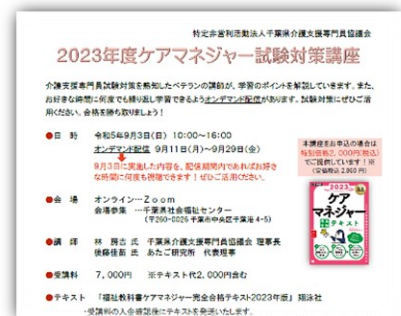
日時：令和5年9月3日（日）10:00～16:00

介護支援分野・保健医療分野

（オンデマンド配信：9月11日～9月29日）

会場：千葉県社会福祉センター

受講者：19名（オンライン5名、参集14名）



### (4) 各地域における研修活動支援

依頼	派遣講師
<p>①八街市ケアマネジャー協議会</p> <p>テーマ：最新情報を読み解く～第9期介護保険事業計画から 見えてくるケアマネの対応～</p> <p>日時：令和5年11月9日（木） 13:30～16:30</p> <p>会場：Zoom</p>	<p>副理事長：井上創</p>

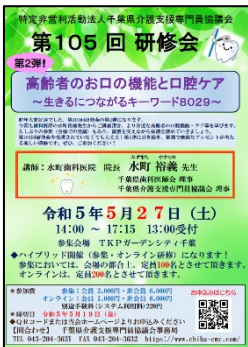
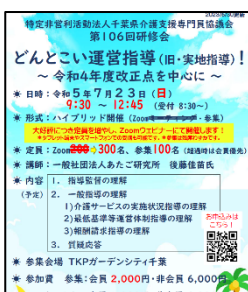


# 第1号議案

## 6. 各委員会事業報告

### (1) 研修委員会

#### 1) 研修会開催実績

令和5年度の事業として以下の研修会の開催を行った。※講師所属は研修実施当時のもの。

開催内容	
<p>第105回研修会 <u>(受講証発行)</u>                      「高齢者のお口の機能と口腔ケア 第2弾 ～生きるにつながるキーワード8029～」                      講師：水町裕義氏 水町歯科医院 院長                      眞鍋あずさ氏 水町歯科医院 歯科衛生士                      日時：令和5年5月27日(土) 14:00～17:15                      開催方法：Zoomミーティングによるオンライン及び参集                      参加人数：124名 参集26名(会員16名、非会員10名)                      オンライン98名(会員72人、非会員26人)</p>	
<p>第106回研修会 <u>(受講証発行)</u>                      「どんとこい運営指導(旧 実地指導)！～令和4年度改正点を中心に～」                      講師：後藤佳苗氏 一般社団法人あたとご研究所 代表理事                      日時：令和5年7月23日(日) 9:30～12:45                      開催方法：Zoomウェビナーによるオンライン及び参集                      参加人数：405名 参集79名(会員57名、非会員22名)                      オンライン326名(会員271人、非会員55人)</p>	
<p>第107回研修会 <u>(受講証発行)</u>                      「介護支援専門員等のための災害時対応事業継続計画(BCP)研修                      ～今からでも間に合うケアマネジャーのための災害対応BCP作成～」                      講師：深沢康久氏 静岡県介護支援専門員協会 理事/災害対策委員会委員                      社会福祉法人春風会 プレーグおおひと 施設長                      日時：令和5年11月5日(日) 9:30～13:00                      開催方法：Zoomミーティングによるオンライン及び参集                      参加人数：214名 参集36名(会員26名、非会員10名)                      オンライン178名(会員142人、非会員36人)</p>	
<p>第108回研修会 <u>(受講証発行)</u>                      「適切なケアマネジメント手法実践研修」                      講師：齊木大氏 株式会社日本総合研究所 創発戦略センター部長                      (事業開発担当) エグゼクティブマネジャー                      日時：令和5年12月9日(土) 9:30～13:00                      開催方法：Zoomミーティングによるオンライン及び参集                      参加人数：242名 参集30名(会員26名、非会員4名)                      オンライン212名(会員183人、非会員29人)</p>	

#### 2) 委員会の開催…5回 全てWeb(zoom)による開催

- 第1回 令和5年5月8日(月) 18:30～20:00  
 協議内容：第105回研修会進行の最終確認、今後の研修会の検討 等
- 第2回 令和5年9月13日(水) 18:30～20:00  
 協議内容：委員紹介、今後の研修会の検討 等

## 第1号議案

■第3回 令和5年11月22日(水) 18:30~20:00 協議内容: 第107回研修会報告、第108回研修会の検討 等
--

■第4回 令和6年1月24日(水) 18:30~20:00 協議内容: 第108回研修会報告、令和5年度実施報告 等
---

■第5回 令和6年3月4日(月) 18:30~20:00 協議内容: 令和6年度事業計画の検討 等
--



### (2) 広報委員会

#### 1) 令和5年度の事業実績について

広報委員会の広報活動として、年4回定期の会誌発行を行った。

令和5年度の会誌発行は次の通り。

※発行数は適宜会員数に準じて、変更対応している。(令和4年度と部数は同じ)

①通巻94号: 令和5年7月発行(1,400部)

②通巻95号: 令和5年10月発行(1,400部)

③通巻96号: 令和6年1月発行(1,400部)

④通巻97号: 令和6年4月発行(1,400部)

#### 2) 予算執行状況について

紙代の高騰もあったため、紙質を少し変更した。予算の施行は、昨年度と比べても予算通りであった。

#### 3) 委員会開催…4回 全てWeb (Zoom) による開催

■第1回 令和5年7月5日(水) 19:00~20:10 協議内容: 94号校正、95号企画、アンケートについて、HPについて 等
--

■第2回 令和5年10月4日(水) 19:00~20:15 協議内容: 95号校正、96号企画、スケジュールについて、会員獲得に向けて 等
--

■第3回 令和6年1月10日(水) 19:00~20:20 協議内容: 96号校正、97号企画、新連載について、ノベルティについて 等
--

■第4回 令和6年4月3日(水) 19:00~20:20 協議内容: 97号校正、98号企画、新連載について 等
---

#### 4) 会誌の編集内容

##### ①連載記事

令和5年3月で経過措置が終了する内容について、通巻94号から「令和5年度中に準備しておくこと」を、全4回のシリーズ化として掲載した。

##### ②各委員会からの報告

各委員会からの報告やお知らせ等を掲載した。

##### ③千葉県庁便り

千葉県の各課から、業務に必要な内容の情報提供など『県庁便り』として掲載した。

##### ④各市町村協議会の紹介

各地域支部の活動状況を掲載した。

# 第1号議案

## ⑤タイトルの背景

毎号発行する季節に合わせて、委員会にて選定して掲載した。

## ⑥アンケート回収

アンケートの回収率を上げるために、2次元コードだけでなくFAXやホームページからも回答できるように対応した。

## ⑦投稿コーナー

会員の方に投稿したい内容の記事を募集して掲載するだけでなく、アンケート内で毎回テーマを決めて、気軽に投稿してもらい集めて掲載した。

## ⑧ICT化に向けて

紙媒体だけでなく、96号からは会員限定でホームページ内でも閲覧することができるように対応した。

### (3) 調査研究委員会

#### 1) 活動報告

千葉県からの受託事業として「介護支援専門員の潜在有資格者の職場復帰のための実態調査」を実施した。介護人材の確保・定着が課題となる中において、資格を持っているものの、その効力を失っている方（潜在有資格者）の実態やニーズ等を把握し、潜在有資格者への職場復帰を支援する施策を検討するための基礎資料とすることを目的とした。

#### 2) 調査概要

千葉県知事の登録がある介護支援専門員であって、現在、介護支援専門員証の効力を失っている方（調査目的を考慮して、県で抽出した方3,000名）を対象。※500通宛先不明で返戻

##### ①調査方法及び調査期間

対象者へ調査票を郵送。回答期間を令和6年1月17日（水）から令和6年2月20日（火）までとした。

##### ②回答方法

- ①Google フォームによる回答（Web）
- ②同封の返信用封筒による回答
- ③FAXによる回答

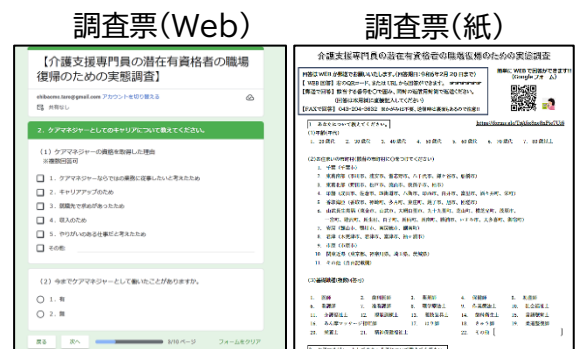
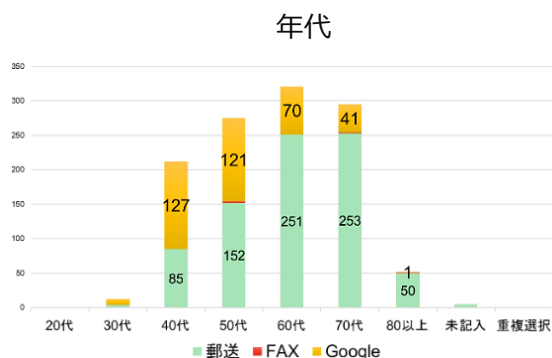
#### 3) 調査結果

##### ①アンケートの回答状況

回答件数/1,174件 (①369件 ②801件 ③4件)

郵送総数に対する回答率は39.1%。返戻分を除外した回答率は50.0%であった。

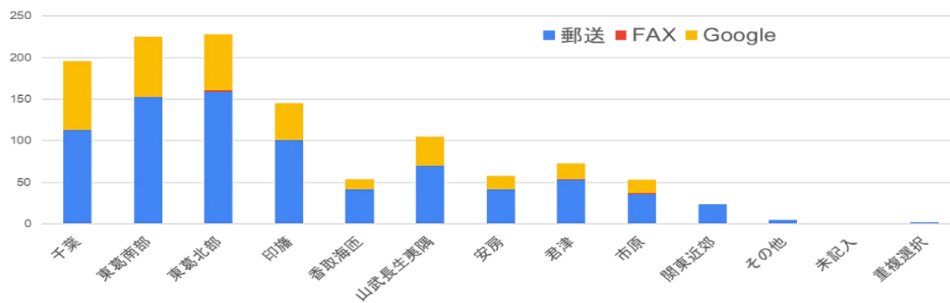
##### ②回答者の属性



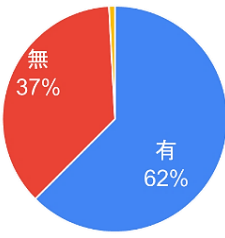


# 第1号議案

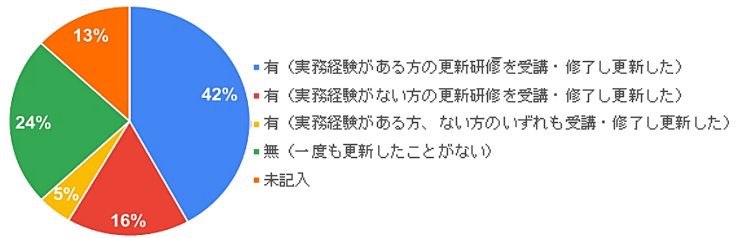
## お住まい（地域）



## ケアマネとしての従事経験



## 資格更新の有無



### ③回答結果の公表

回答者全ての声を調査結果報告書（全54頁）にまとめ千葉県へ提出した。加えて当会ホームページにも掲載した。（トップページ>調査研究委員会）

特定非営利活動法人 千葉県介護支援専門員協議会  
令和5年度調査研究事業  
介護支援専門員の潜在資格者の職場復帰のための実証調査  
報告書  
令和6年3月29日

1 調査目的  
2 調査方法  
3 調査結果  
4 調査結果のまとめ

### 4) 委員会開催…3回 全てWeb (zoom) による開催 ※千葉県の担当課もオブザーバーとして参加

■第1回	令和5年10月30日(月) 19:00~20:00	協議内容：調査方法、テーマ等の検討
■第2回	令和5年12月5日(火) 19:00~20:00	協議内容：質問項目の検討、作業スケジュールの確認
■第3回	令和6年3月21日(木) 19:00~20:00	協議内容：集計結果報告・分析・公表に向けての作業確認

# 第1号議案

## (4) サポート委員会

### 1) 活動報告

#### ① ケアマネジャー相談窓口

- ・電話相談…原則毎月第1月曜日 10:00～15:00
- ・メール相談…24時間受付

#### ② 研修会相談窓口の設置

- ・研修委員会主催の参集型研修会において相談窓口を設置した。(会員限定)
- ・実施4回…第105回研修会(5/27) 第106回研修会(7/23)  
第107回研修会(11/5) 第108回研修会(12/9)

#### ③ 「ケアマネスマートダイアリー2024」の作製

- ・発行 2023年9月10日
- ・協議会購入部数 1,400部
- ・販売部数 2,700部(2024年2月1日時点)
- ・会員及び地域協議会へ1冊配布



#### ④ ホームページでの情報提供

- ・ケアマネジャー業務に必要な情報の発信。「お役立ちリンク集」の運営。

#### ⑤ Zoom主催者支援研修の開催

- ・テーマ 「Zoom研修を主催してみよう！」
- ・日時 令和5年12月1日(金) 10:00～12:00
- ・内容 Zoomを活用した研修会を主催する事務局の運営や操作を体験しながら学ぶ。
- ・参加要件 **①**千葉県介護支援専門員県協議会会員  
**②**市町村協議会等の役員等2名1組で参加  
**③**Zoomの基本操作ができる
- ・参加人数 2団体4名  
鋸南町地域包括支援センター、いんばケアマネネットワーク(印西市)

### 2) 月別相談件数

相談件数：31件(内訳 電話15件/メール16件)

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
	契約・申請代行	ケアプラン作成	給付管理	ケアマネジメント	関係機関との連携	苦情処理・リスクマネジメント	精神的・心理的悩み	その他	
4月	0	0	0	0	0	0	0	1	1
5月	0	0	1	1	0	0	0	4	6
6月	0	1	0	0	0	0	0	0	1
7月	0	1	1	1	0	0	0	1	4
8月	0	0	0	1	0	0	0	3	4
9月	1	0	0	2	0	0	0	1	4
10月	1	1	0	0	0	0	0	0	2
11月	1	0	0	3	1	0	0	1	6
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	1	1
2月	0	0	0	0	0	0	0	1	1
3月	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計	3	4	2	8	1	0	0	13	31
	9.7%	12.9%	6.5%	25.8%	3.2%	0.0%	0.0%	41.9%	

# 第1号議案

## 3) 委員会開催…5回 全てWeb (zoom) による開催

■第1回	令和5年6月21日(水) 11:00~12:00 協議内容: Zoomサロン、Zoom主催支援研修、ダイアリーの検討等
■第2回	令和5年9月4日(月) 18:30~19:30 協議内容: サポート委員会活動、Zoom主催支援研修の検討等
■第3回	令和5年10月2日(月) 18:30~19:30 協議内容: Zoom主催支援研修の検討、ダイアリー2024年版の報告等
■第4回	令和5年11月9日(木) 18:30~19:30 協議内容: 「Zoom研修を主催してみよう」の検討等
■第5回	令和6年1月29日(月) 18:30~19:30 協議内容: 事業報告及び事業計画案の検討等

## (5) 介護支援専門員法定研修事業委員会

### 1) 活動報告

令和5年度の法定研修では合計3,675名の方が受講した。特に専門研修課程Ⅱ(更新研修後期)では、昨今のコロナ感染症拡大等により研修受講を控えていた者、臨時的取扱いの者、さらには昨年度定員超過により受講を持ち越している者等がいることから、研修規模を最大限拡大し希望者全員を受け入れるよう環境を整えた。また、昨年に引き続き全ての研修において「オンラインコース」に加え、会場に集まる「参集コース」も実施した。

次年度は法定研修のガイドライン変更に伴いプログラム構成も異なることが予想されたことから、一部未修了科目が出た者には可能な限り当該年度で修了できる補講体制を設けた。

### 2) 実施概要

研修名	研修実施時期	日数	備考
専門研修課程Ⅰ・更新研修前期	募集期間:令和5年4月14日(金)~令和5年5月1日(月)		
	【O1・S1・O2コース】 O1コース:令和5年6月16日(金)~令和5年9月16日(土)	9日間	オンライン
	S1コース:令和5年6月16日(金)~令和5年9月16日(土)		参集
	O2コース:令和5年10月16日(月)~令和6年1月28日(日)		オンライン
専門研修課程Ⅱ・更新研修後期	【1期/C・S1・Dコース】 募集期間:令和5年3月15日(水)~令和5年3月31日(金)		
	Cコース:令和5年5月31日(水)~令和5年8月19日(土)	6日間	オンライン
	S1コース:令和5年5月31日(水)~令和5年8月23日(水)	9日間	参集
	Dコース:令和5年6月23日(金)~令和5年9月13日(水)	6日間	オンライン
	【2期/E・S2・Fコース】 募集期間:令和5年7月14日(金)~令和5年8月4日(金)		
	Eコース:令和5年9月25日(月)~令和5年12月16日(土)	6日間	オンライン
	S2コース:令和5年9月25日(月)~令和5年12月18日(月)	9日間	参集
	Fコース:令和5年9月25日(月)~令和6年1月20日(土)	6日間	オンライン
	【3期/G・S3コース】 募集期間:令和5年11月1日(水)~令和5年11月20日(月)		
	Gコース:令和6年2月5日(月)~令和6年5月11日(土)	6日間	オンライン
S3コース:令和6年2月5日(月)~令和6年5月23日(木)	9日間	参集	

## 第1号議案

主任介護支援 専門員研修	募集期間:令和5年8月9日(水)～令和5年8月30日(水)		
	実施期間:令和5年11月8日(水)～令和6年2月19日(月)	12日間	オンライン 参集
主任介護支援 専門員更新研修	【1期】 募集期間:令和5年3月1日(水)～令和5年3月20日(月)		
	実施期間:令和5年5月20日(土)～令和5年7月25日(火)	8日間	オンライン
	【2期】 募集期間:令和5年6月30日(金)～令和5年7月20日(木)		
	実施期間:令和5年9月23日(土)～令和5年11月24日(金)	8日間	オンライン 参集

### 3) 修了者状況

研修名		定員	申込者	受講者	修了者	未修了者	備考 (補講修了者)
専門研修課程Ⅰ・ 更新研修前期	O1コース	675名	264名	158名	155名	3名	5名
	S1コース			61名	57名	4名	1名
	O2コース			35名	35名	0名	7名
専門研修課程Ⅱ・ 更新研修後期	Cコース	400名	877名 ※新規申込	556名	536名	20名	0名
	S1コース			238名	230名	8名	0名
	Dコース			605名	591名	14名	13名
	Eコース	800名	450名 ※新規申込	543名	532名	11名	15名
	S2コース			259名	254名	5名	10名
	Fコース			174名	173名	1名	9名
	Gコース	500名	307名	210名	実施中(令和6年4月末現在)		
S3コース	88名						
主任介護支援専門員研修		220名	318名	299名 Web:273 参集:26	299名 Web:273 参集:26	0名	0名
主任介護支援 専門員更新研修	1期	200名	303名	285名	284名	1名	0名
	2期	220名	174名	164名 Web:137 参集:27	162名 Web:136 参集:26	2名	1名

### 4) 委員会活動報告

- ①専門研修委員会…委員会9回、打合せ等7回 指導者説明会2回
- ②主任・主任更新研修委員会…委員会4回、審査5回、打合せ4回
- ③専門・主任正副合同打合せ会…2回

### (6) 災害対策委員会

#### 1) 活動報告

昨年度に引き続き、千葉県及び関係団体等への協力、会議等への参加を行い情報共有と連携を行った。「千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会(JRAT)」をはじめ、今年1月の災害では千葉県からの要請に応じ「千葉県災害福祉支援チーム(DWAT)」への協力も行った。今後の委員会活動に繋げるため災害活動での体験を随時委員会で共有し、各委員が県内等で活動する際には共有した情報を発信することも行った。

# 第1号議案

2) 活動内容 以下の内容を委員会等で随時検討した。

①災害時の情報連携システムの構築

災害発生時の迅速な情報共有、収集、発信を目指し、SNS 等を活用するための方策を具体的に検討した。

②能登半島地震における支援について

当会としての被災地への支援（義援金や人員の派遣、視察など）の方針を検討した。

3) 委員会開催：4回 全てWeb (zoom) による開催

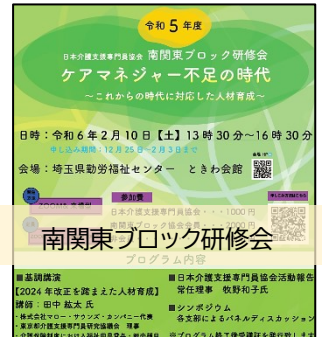
<p>■第1回 令和5年9月27日(水) 18:30~20:00 協議内容：今年度の活動目標、スケジュール確認、その他</p>
<p>■第2回 令和5年11月29日(水) 15:00~16:00 協議内容：情報連携手段の検討(ラインワークス機能、操作方法)、その他</p>
<p>■第3回 令和6年2月1日(木) 18:30~20:30 協議内容：能登半島地震におけるDWA Tの活動報告会(情報共有と今後の対応を検討) 事業報告・事業計画について</p>
<p>■第4回 令和6年3月29日(金) 18:30~20:00 協議内容：能登半島地震におけるDWA Tの活動報告会、110回研修会の検討、事業報告・事業計画について</p>

## (7) 渉外委員会(主な活動)

1) 千葉県介護保険関係団体協議会(総会・幹事会・研修会)への参加、協力

2) 日本介護支援専門員協会への参加、協力、講師(委員)の派遣など

- ・第15回社員総会
- ・都道府県支部長会議
- ・南関東ブロック会議・研修会(令和5年度開催地：埼玉県)
- ・全国介護支援専門員向上会議
- ・介護保険施設等部会
- ・介護支援専門員研修テキスト編集委員会
- ・介護支援専門員生涯学習体系研修会
- ・各種調査への協力



〔国民健康保険中央会が運用・管理するケアプランデータ連携システム導入時の費用負担の実態調査〕

3) その他の主な活動・委員派遣・協力 ※開催中止を含む(以下、順不同)

### ■厚生労働省

- ・介護支援専門員研修オンライン化等運用事業全国担当者会議

### ■千葉県

- ・千葉県社会福祉審議会及び老人福祉専門分科会
- ・千葉県医療介護総合確保促進会議
- ・千葉県介護予防市町村支援検討会議
- ・千葉県在宅医療推進連絡協議会
- ・千葉県高齢者保健福祉計画策定・推進協議会
- ・千葉県介護支援専門員研修向上委員会
- ・千葉県介護支援専門員指導者会議
- ・千葉県地域リハビリテーション協議会

## 第1号議案

- ・認知症対策推進協議会及び作業部会
- ・認知症疾患医療センター選定会議
- ・千葉県地域包括支援センター職員研修業務委託に係る選考委員会
- ・若年性認知症の人のための自立支援ネットワーク
- ・千葉県循環器病対策推進協議会
- ・千葉県社会福祉センター入居団体連絡会議
- ・在宅医療関連講師人材養成事業への協力
- ・千葉県歯・口腔保健審議会
- ・千葉県災害福祉支援チーム（DWA T）への協力
- 千葉県医師会
  - ・地域連携推進委員会
- 千葉県看護協会
  - ・千葉県訪問看護推進協議会
- 千葉県薬剤師会
  - ・地域に根ざした薬剤師・薬局定着・養成事業（在宅医療・介護連携研修会）
- 千葉県介護福祉士会
  - ・総会
- 千葉県ホームヘルパー協議会
  - ・総会及び全県会員研修会
- 千葉県社会福祉協議会
  - ・評議員会
  - ・千葉県介護サービス情報公表センター公正・中立委員会
  - ・新地域支援事業推進協議会幹事会・総会
  - ・千葉県社会福祉センター防災訓練
- 千葉県安全安心まちづくり推進協議会
  - ・千葉県安全安心まちづくり推進協議会「高齢者の安全・安心対策部会」会議
- その他
  - ・千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会・幹事会

#### 4) 主な後援依頼（以下、順不同）

- ・令和5年度在宅ケア研修会
- ・令和5年度千葉県医師会医学第24回学術大会
- ・ちば県民いい歯とお口の健康ウィーク「いい歯のイベント2023」
- ・世界アルツハイマーデー記念講演会
- ・「訪問介護フォーラム2023」
- ・「第15回千葉県脳卒中等連携の会」
- ・第25回介護保険に係る住宅改修事業者研修会
- ・第25回千葉県作業療法士学会

# 決算報告書

第 19 期

令和5（2023）年 4月 1日から

令和6（2024）年 3月31日まで

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会  
千葉県千葉市中央区千葉港4-5





# 決算書

令和5年(2023)4月1日～令和6年(2024)3月31日

## 収入の部

(単位:円)

科 目		令和5年度(2023) 予算額(A)	令和5年度(2023) 決算額(B)	差額(B-A)	執行率 (%)	摘要
大区分	中区分					
1.	会費収入	7,750,000	7,762,900	12,900	100.2	
	新規個人会員収入	560,000	847,000	287,000	151.3	初年度7,000×121人相当
	継続個人会員収入	5,500,000	4,986,000	▲514,000	90.7	会費5,000×997人相当
	新規法人会員収入	90,000	210,000	120,000	233.3	初年度30,000×7団体相当
	継続法人会員収入	1,600,000	1,719,900	119,900	107.5	会費20,000×85団体相当
2.	事業収入	153,172,000	137,013,630	▲16,158,370	89.5	
	現任・更新研修事業収入	115,612,000	96,396,320	▲19,215,680	83.4	
	専門研修課程Ⅰ事業収入	28,132,000	10,978,320	▲17,153,680	39.0	3コース実施(○1・S1・○2)
	専門研修課程Ⅱ事業収入	87,480,000	85,418,000	▲2,062,000	97.6	1期～3期実施(計8コース)
	主任介護支援専門員研修事業収入	14,350,000	17,145,000	2,795,000	119.5	年1回実施
	主任更新研修事業収入	21,330,000	21,157,600	▲172,400	99.2	年2回実施
	独自研修事業収入	1,380,000	2,064,042	684,042	149.6	105回～108回の年4回実施
	養成事業収入	100,000	133,000	33,000	133.0	年1回実施
	介護支援専門員キャリアアップ事業	250,000	117,668	▲132,332	47.1	
3.	雑収入	803,000	567,703	▲235,297	70.7	
	受取利息等収入	3,000	303	▲2,697	10.1	
	日本介護支援専門員協会事務収入等	800,000	567,400	▲232,600	70.9	
4.	その他	0	9,578,000	9,578,000		
	県介護支援専門員研修補助金		7,580,000	7,580,000		
	潜在有資格者のための職場復帰調査事業		1,998,000	1,998,000		
当期収入合計(ア)		161,725,000	154,922,233	▲6,802,767	95.8	

## 支出の部

(単位:円)

科 目		令和5年度(2023) 予算額(A)	令和5年度(2023) 決算額(B)	差額(B-A)	執行率 (%)	摘要
大区分	中区分					
1.	管理費	44,935,000	43,599,227	▲1,335,773	97.0	
	法定福利費	3,200,000	3,303,940	103,940	103.2	社会保険料など
	福利厚生費	100,000	106,910	6,910	106.9	職員健康診断等
	会議費	1,400,000	1,247,922	▲152,078	89.1	理事会、総会、代議員会等に係わる経費
	通信費	6,500,000	5,417,418	▲1,082,582	83.3	案内、各種受講票、請求書等の郵送物など
	旅費交通費	1,300,000	1,230,066	▲69,934	94.6	職員、役員交通費など
	消耗品費	4,500,000	5,578,915	1,078,915	124.0	事務用品、インク、トナー、コピー用紙、など
	人件費	23,500,000	23,872,294	372,294	101.6	事務局員4人、会計士1名など
	広告宣伝費	300,000	99,000	▲201,000	33.0	ホームページ運営費等
	機器リース費	1,300,000	1,603,488	303,488	123.3	印刷機、コピー機のリース等
	賃借費	2,800,000	881,384	▲1,918,616	31.5	事務室借上に係る経費
	租税公課費	5,000	4,400	▲600	88.0	
	雑費	30,000	253,490	223,490	845.0	
2.	事業費	116,190,000	103,905,281	▲12,284,719	89.4	
	現任・更新研修事業運営費	87,110,000	78,349,310	▲8,760,690	89.9	
	専門研修課程Ⅰ事業費	19,430,000	13,503,283	▲5,926,717	69.5	講師報酬、会場代(運営機材等含む)、講師昼食代、各委員会(委員会)報酬、その他の運営諸費用等
	専門研修課程Ⅱ事業費	67,680,000	64,846,027	▲2,833,973	95.8	※各事業での消耗品費、通信費、人件費等は上記1管理費に計上している
	主任介護支援専門員研修事業費	11,350,000	11,440,090	90,090	100.8	
	主任更新研修事業費	13,880,000	10,369,194	▲3,510,806	74.7	
	ICT委員会事業費	150,000	165,300	15,300	110.2	ZOOMアカウント使用料
	独自研修事業費	800,000	888,554	88,554	111.1	105回～108回の年4回実施運営費
	養成事業費	150,000	67,126	▲82,874	44.8	年1回実施運営費
	サポート相談事業費	1,500,000	1,434,246	▲65,754	95.6	相談窓口運営費、スマートダイアリー作成費
	広報事業費	950,000	1,108,847	158,847	116.7	会誌通巻94号～97号までの4回発行経費
	調査研究事業費	100,000	44,824	▲55,176	44.8	調査集計、分析などの諸費用
	災害対策事業費	200,000	37,790	▲162,210	18.9	災害備品、被災地支援、視察費用など
3.	予備費	600,000	2,955,723	2,355,723	492.6	
	積立金	100,000	0	▲100,000	0.0	
	修繕費		2,955,723	2,955,723		事務所移転に関わる作業費として
	予備費	500,000	0	▲500,000	0.0	
当期支出合計(イ)		161,725,000	150,460,231	▲11,264,769	93.0	
当期収支差額(ア)-(イ)		0	4,462,002			

## 貸借対照表

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会  
一般会計

(単位:円) 令和6年3月31日現在

科 目	金 額		
<b>【資産の部】</b>			
流動資産			
現金預金	57,813,374		
未収金	9,578,000		
仮払金	172,007		
流動資産合計		67,563,381	
固定資産			
什器備品	2,451,627		
その他の固定資産	3,101,875		
その他の固定資産合計	5,553,502		
固定資産合計		5,553,502	
<b>資産合計</b>			<b>73,116,883</b>
<b>【負債の部】</b>			
流動負債			
未払金	34,498,555		
未払費用	447,477		
預り金	1,139,832		
流動負債合計		36,085,864	
固定負債			
退職給与引当金	3,101,875		
固定負債の合計		3,101,875	
<b>負債合計</b>			<b>39,187,739</b>
<b>【正味財産の部】</b>			
正味財産			33,929,144
(うち当期正味財産増加額)			( 6,639,874 )
<b>負債及び正味財産合計</b>			<b>73,116,883</b>

# 正味財産増減計算書

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会

一般会計

(単位：円) 令和6年3月31日現在

科 目	金 額		
〔 増 加 の 部 〕			
<b>【 資 産 増 加 額 】</b>			
当期収支差額	4,462,002		
什器備品購入額	2,955,723	7,417,725	
<b>増 加 額 合 計</b>			<b>7,417,725</b>
〔 減 少 の 部 〕			
<b>【 資 産 減 少 額 】</b>			
什器備品減価償却額	504,101	504,101	
<b>【 負 債 増 加 額 】</b>			
退職給与引当金繰入額	273,750	273,750	
<b>減 少 額 合 計</b>			<b>777,851</b>
当期正味財産増加額			6,639,874
前期繰越正味財産額			27,289,270
期末正味財産合計額			33,929,144

# 財産目録

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会  
一般会計

(単位：円) 令和6年3月31日現在

科 目	金 額		
<b>【資産の部】</b>			
流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	350,269		
普通預金(千葉銀Ⅰ)	5,866,998		
普通預金(千葉銀Ⅱ)	29,044,905		
普通預金(千葉銀Ⅲ)	1,509,379		
普通預金(郵便貯金)	5,276,401		
普通預金(郵便振込Ⅰ)	134,691		
普通預金(郵便振込Ⅱ)	12,330,731		
定期貯金(郵便貯金)	3,300,000		
未収金	9,578,000		
仮払金	172,007		
流動資産合計		67,563,381	
固定資産			
什器備品	2,451,627		
その他の固定資産	3,101,875		
固定資産合計		5,553,502	
資産合計			73,116,883
<b>【負債の部】</b>			
流動負債			
未払金	34,498,555		
未払費用	447,477		
預り金	1,139,832		
流動負債合計		36,085,864	
固定負債			
退職給与引当金	3,101,875		
固定負債合計		3,101,875	
負債合計			39,187,739
正味財産			33,929,144

# 監事監査報告書

令和6（2024）年 5月 9日

特定非営利活動法人  
千葉県介護支援専門員協議会  
理事長 林 房吉 殿

特定非営利活動法人  
千葉県介護支援専門員協議会

監事 志田 久雄



監事 井田 英貞



私たち監事は、令和5年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の業務並びに財産状況（正味財産増減計算書、財産目録及び貸借対照表）について、その内容を監査いたしました。その結果、すべての書類は、法令及び定款にてらして適法かつ適正であることを認めます。

以上



# 令和6（2024）年度 事業計画（案）

### 1. 基本方針

今年度の報酬改定では「1. 地域包括ケアシステムの深化・推進」「2. 自立支援・重度化防止に向けた対応」「3. 良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり」「4. 制度の安定性・持続可能性の確保」、通所系の送迎の取り扱い等を含めた「5. その他」の5本柱が示されました。人口構造や社会状況の変化を踏まえた改定となりましたが、増加する高齢者等を支える「担い手」が減少している問題は介護支援専門員としても喫緊の課題です。様々な制度を「繋ぐ」、もしくは制度間の「狭間」を埋めざるを得ない役割を担っている現状は、私たち専門職が担う役割と責任をあらためて考える岐路に立たされていると言えます。

また、厚労省では「ケアマネジメントに係る諸課題に関する検討会」が4月に設置され、現在介護支援専門員が担っている業務を改めて整理、人材の確保や質の向上への取り組み、さらには法定研修の役割なども含めた幅広い検討が始まりました。

そのような中で当会としましては、専門職団体としての責任ある活動を実施すべく、現在の「特定非営利活動法人」から「一般社団法人」への移行を進めていきます。これにより、千葉県をはじめとする関係機関等との連携を一層強化すると同時に、全国組織である日本介護支援専門員協会の支部としての活動の整合性を図り、千葉県支部としての発信力の強化と県内における会員及び地域の介護支援専門員協議会等への支援を進めていきます。

### 2. 基本目標

- (1) 介護支援専門員の資質および職業倫理の向上を図る。
- (2) 介護支援専門員の各地域での活動支援を図る。
- (3) ICT等を積極的に活用し各委員会活動の内容の充実と事業展開を図る。
- (4) 利用者の生活支援とQOLの向上を図る。

### 3. 総会・代議員会の開催及び理事会等の開催

開催方法は「オンライン」「会場参集」「書面開催」を含め柔軟に判断する。

- (1) 総会の開催（年1回）
- (2) 代議員会の開催（年1回）
- (3) 理事会の開催（年7回程度）
- (4) (仮称) 法人化準備委員会・組織強化推進委員会（定期開催）

#### 1) 活動方針

私たち介護支援専門員を取り巻く環境は大きく変化し、求められる役割や期待もまた大きく変わりつつある。一方で、介護支援専門員としての業務範囲を明確にし、行うべきことなどを整理する必要性について認識され、議論が始まった。こうした状況の中、介護支援専門員が今後も継続して専門性を発揮し、県民・市民からも求められる専門職としてその役割と責任を果たせるよう、専門職団体として組織の強化をしていく。具体的には、市民団体やボランティア団体の活動を安定的に継続できるよう設立された特定非営利活動法人（NPO 法人）から、専門職としての充実や地位の向上を目的とした一般社団法人へと法人格を変更し、その過程の中で一層の組織強化を進めていく。

## 第3号議案

2) 当会設立から本年までの主な経緯

### □平成11年12月 千葉県介護支援専門員協議会設立

千葉県内における介護支援専門員各位に対する「職業倫理の向上」「資質向上」「知識・技術の向上」等を目指し全国で徳島、沖縄に次ぐ3番目の組織として設立。

### □平成15年4月

千葉県より相談事業を受託し常駐相談員を設置。

### □平成16年4月

特定非営利活動法人登記を完了し「特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会」として活動を開始。千葉県より介護支援専門員現任研修事業指定法人となり研修事業を実施。

### □平成17年11月3日 日本介護支援専門員協会設立。

### □平成20年～28年

千葉県より主任介護支援専門員研修委託実施機関となり事業を実施。

### □平成29年～現在

千葉県より主任介護支援専門員研修及び主任介護支援専門員更新研修指定実施機関となり事業を実施。

3) 活動内容

一般社団法人の設立と特定非営利活動法人の解散までを目途に活動を行う。また、各事業の安定的な移行を目指し関係各所との調整を行う。

## 4. その他の活動及び事業

- (1) 日本介護支援専門員協会南関東ブロック研修会の協力
- (2) 各地域介護支援専門員協議会等代表者連絡会の開催
- (3) 介護支援専門員養成事業
  - 1) 令和6年度介護支援専門員受験対策講座等の実施
  - 2) 会員を対象とした講座等の開催

## 5. 各委員会事業計画

(1) 研修委員会

1) 活動方針

- ①研修の機会を通じて、介護支援専門員の業務を支援する。
- ②会員の実務能力の定着と資質の向上を目的とする。
- ③委員会では主に研修会の企画検討を行い、研修会の定期開催（年4回以上）をする。
- ④介護支援専門員及び主任介護支援専門員業務の現状を踏まえ、最新情報やアンケート等の会員の意見を重視する。

2) 重点課題

- ①介護保険制度（関連法含む）の理解等を含め、円滑な介護支援専門員業務支援を目指す。
- ②自立支援型ケアマネジメントを推進するための情報提供、研修の実施。
- ③地域包括ケアシステム推進のために必要な最新情報の提供、研修の実施。
- ④ICTリテラシーの向上とDX（デジタルトランスフォーメーション）リテラシーの推進。
- ⑤会員の受講料の適正化を図る。



## 第3号議案

### 3) 開催予定時期およびテーマ案

第109回 4月13日(土) 13:30~17:00

「令和6年度介護報酬改定のポイントと現場対応」

第110回 7月頃

「災害対応に関すること～研修と訓練～(案)」

第111回 10月頃

「高齢者虐待に関すること(案)」

第112回 12月14日(土) 13:30~17:00

「障害福祉に関すること」

第113回 令和7年2~3月頃

テーマ調整中

※日程及び研修内容等について講師との調整において開催の順番などの変更が生じる場合あり。

詳細が決まり次第当会ホームページにてお知らせ中

千葉県介護支援専門員協議会主催研修会  
令和6(2024)年度開催予定

開催日	開催方法	講師	内容	開催予定	研修費
第109回 4月13日(土) 13:30~17:00	オンライン 研修	田中 元 氏 介護福祉ジャーナリスト	令和6年度の介護報酬改定のポイントと現場対応 ～ケアマネジャーが知って おくべきこと～	3月上旬	あり
第110回 7月頃	オンライン 研修	千葉県介護支援 専門員協議会 災害対策委員会	災害対応に関すること ～研修と訓練～ (案)	4月中旬 研修中	あり
第111回 10月頃	オンライン 研修	調整中	高齢者虐待に関すること (案)	7月下旬	あり
第112回 12月14日(土) 13:30~17:00	オンライン 研修	調整中	障害福祉に関すること	10月下旬	あり
第113回 令和7年 2~3月頃	オンライン 研修	調整中	調整中	1月下旬	あり

(令和6年5月現在)

日程及び研修内容等について講師との調整において変更が生じた場合はホームページでお知らせします。

オンラインでの受講の環境を確認しましょう。  
インターネット環境 (Wi-Fi・有線LAN) ・Zoomのインストール  
パソコンの機能、ヘッドセットまたはマイク、webカメラの準備  
講師の声を聞き取りやすい、静かな場所  
グループワークを行う場合は事前に研修費  
受講費以外の費用の負担を禁止 ほど

## (2) 広報委員会

### 1) 活動方針

※会誌編集の基本的コンセプト

- ①わかりやすく、親しみやすい会誌の編集を基本方針としており、今年度は会員が興味のあるものをシリーズ化とし、会員への情報提供の場となるよう編集を心掛ける。
- ②会員も参加できるよう、気軽に投稿できるようなアンケートも実施していく。
- ③読み手(会員)が知りたい情報を掲載するよう努力していく。

### 2) 発行予定

- ①第98号：令和6年7月発行(1,400部)
- ②第99号：令和6年10月発行(1,400部)
- ③第100号：令和7年1月発行(1,400部)
- ④第101号：令和7年4月発行(1,400部)

### 3) 課題及び予定

- ①広告掲載が無かったため、募集方法についても委員会として議論していく。
- ②会員からの投稿も様々な内容で掲載できるようにしていく。
- ③アンケートの内容を反映できるような会誌作成に努めていく。
- ④投稿コーナーに記事を掲載させてもらった会員向けに、ノベルティ等の配布ができるように検討していく。

## (3) 調査研究委員会

### 1) 活動方針

介護支援専門員を取り巻く環境、処遇、業務内容及び職種としての意識等、現状の課題を明らかにするためにアンケート調査等を行う(令和6年度の調査テーマは検討中)。

### 2) スケジュール 調整中

- 3) 調査方法 当会ホームページ及びWeb(Google フォーム等)を用いた調査。  
回答も同様の方法とする。

### 第3号議案

#### (4) サポート委員会

##### 1) 活動方針

会員向けのサポート事業として、ケアマネジャーの抱える問題や悩みに対して、個別の相談・助言を行うとともに、広くケアマネジャーを支援しながら会員の支援を強化する事業とあわせて新規会員獲得に向けた事業を実施していく。

##### 2) 運営について

###### ① ケアマネジャー相談窓口

- ・電話相談…原則毎月第1月曜日 10:00～15:00（祝日の場合は変更あり）
- ・メール相談…24時間受付。土日祝日を除いて1週間程度で回答。

令和6年度電話相談窓口開設日	
4月1日	10月7日
5月7日(火)	11月5日(火)
6月3日	12月2日
7月1日	1月6日
8月5日	2月3日
9月2日	3月3日

###### ② 研修会相談窓口の設置

- ・研修委員会主催の参集型研修会において相談コーナーを開設する。

###### ③ 「ケアマネスマートダイアリー2025」の作製

- ・会員の意見を反映した使いやすい手帳を作製する。会員には無料配布する。
- ・全国販売を行い当協議会の価値を高め、新規会員獲得にもつなげていく。

###### ④ ホームページでの情報提供

- ・ケアマネジャー業務に必要な情報を発信していく。

###### ⑤ Z o o m主催者支援（フォローアップ研修を含む）

- ・Z o o mを活用した研修等の主催において、円滑に運営できるよう継続的に支援をする。

#### (5) 介護支援専門員法定研修事業委員会

##### 1) 活動方針

今年度から改定された新ガイドラインに沿って各研修とも進めていく。実施方法としては、引き続きオンラインを主に進めることとなるが、一部会場参集も取り入れることも検討していく。新しいプログラムとなるため、研修の構成、提出課題、修了要件等、受講者への案内事項も全て見直すこととなるが、各委員会において「研修目的」「修得目標」に照らしあわせ、受講者負担を軽減しつつも法定研修で多くの学びを得て現場実践に繋がる研修となるよう運営、実施をしていく。

##### 2) 研修開催日程（2024. 4月末現在）

研修名	研修実施時期	日数	備考
専門研修課程Ⅰ・更新研修前期	募集期間:令和6年5月21日～6月20日		
	令和6年7月～令和6年9月を予定	検討中	オンライン参集
専門研修課程Ⅱ・更新研修後期	募集期間:令和6年7月頃～予定		
	令和6年9月～令和6年11月予定	検討中	オンライン参集



## 第3号議案

主任介護支援 専門員研修	募集期間:令和6年8月上旬予定		
	令和6年11月～令和7年3月末予定	検討中	オンライン 参集
主任介護支援 専門員更新研修	【第1期】募集期間:令和6年4月8日～令和6年4月26日		
	令和6年6月下旬(受講決定後)～令和6年8月22日	9日間	オンライン
	【第2期】募集期間:令和6年7月上旬～予定		
	令和6年10月頃～令和6年12月頃	9日間	オンライン 参集

### (6) 災害対策委員会

#### 1) 活動方針

今までの災害経験を踏まえ、災害対策においても多職種連携を推進するなど、介護支援専門員としての役割を果たすことを目指す。具体的な活動内容は、昨年同様の5つを柱とするが、発災時においてこれらを迅速に機能させるための取り組みを継続して検討する。また、関東地方においても首都直下地震をはじめ多くの災害が想定されている。発災時には様々な対応が求められることから、委員会としての被災地支援のための必要な物品等の準備を行う。加えて、災害経験を風化させることのないよう、直接的な被災地支援とあわせ被災経験者からの体験談(生の声)を伺う機会を設け今後の委員会活動を充実させていく。

#### 2) 活動内容

- ①千葉県内における各地域の介護支援専門員協議会へのサポートとして、研修会講師派遣等を行う。また、各地域との連携を強めるためのシステムを検討する。
- ②県内の災害予測(地震被害想定調査など)に注視し、災害発生時において大会がコーディネート機能を果たせるよう災害マニュアル、BCP等を随時見直し、より実効性のあるものにする。
- ③「D-MAT」「D-WAT」「J-MAT」「J-RAT」「C-RAT」等との連携の在り方、また日本介護支援専門員協会との連携の在り方などを具体化する。加えて、地域の防災訓練へ積極的に参加することにより、他団体との連携を強化する。
- ④災害経験は繰り返されるにも関わらず忘れやすい側面もあることから、定期的に研修や机上訓練を実施する。また、会員へ情報を適時配信できるようSNSを活用した情報発信を検討する。
- ⑤災害発生時に大会が迅速な活動が行えること、加えて委員会の活動内容をより充実させていくため、県内外に限らず被災地への委員派遣ができる仕組みを検討する。

### (7) 渉外委員会

#### 1) 活動方針

令和6年度においても、関係団体への会議等の参加、運営協力ならびに活動支援を行う。

- ・千葉県介護保険関係団体協議会への協力
- ・日本介護支援専門員協会への参加

#### 2) その他の活動

- ・関係機関、各職能団体等への協力
- ・上記以外の活動及び協力、後援依頼等

## 第 3 号議案

# 予算書

## 第 20 期

令和6（2024）年 4月 1日から

令和7（2025）年 3月31日まで

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会  
千葉県千葉市中央区千葉港4-5

## 第4号議案

**予 算 書 (案)**  
令和6年(2024)4月1日～令和7年(2025)3月31日

収入の部

(単位:円)

科		令和5年度(2023) 予算額(A)	令和6年度(2024) 予算額(B)	差額(B-A)	摘要
大区分	中区分				
1. 会費収入		7,750,000	7,890,000	140,000	
	新規個人会員収入	560,000	700,000	140,000	初年度7,000×100人相当
	継続個人会員収入	5,500,000	5,500,000	0	会費5,000×1100人相当
	新規法人会員収入	90,000	90,000	0	初年度30,000×3団体相当
	継続法人会員収入	1,600,000	1,600,000	0	会費20,000×80団体相当
2. 事業収入		153,172,000	119,736,000	▲ 33,436,000	
	現任・更新研修事業収入	115,612,000	84,276,000	▲ 31,336,000	
	専門研修課程Ⅰ事業収入	28,132,000	19,476,000	▲ 8,656,000	定員450名
	専門研修課程Ⅱ事業収入	87,480,000	64,800,000	▲ 22,680,000	定員2000名
	主任介護支援専門員研修事業収入	14,350,000	14,350,000	0	年1回 250名
	主任更新研修事業収入	21,330,000	18,960,000	▲ 2,370,000	年2回 400名
	災害対策事業収入	150,000	100,000	▲ 50,000	地域協議会への講師派遣など
	独自研修事業収入	1,380,000	1,700,000	320,000	109回～113回の年5回実施
	養成事業収入	100,000	100,000	0	年1回実施
	介護支援専門員キャリアアップ事業	250,000	250,000	0	
3. 雑収入		803,000	803,000	0	
	受取利息等収入	3,000	3,000	0	
	日本介護支援専門員協会事務収入等	800,000	800,000	0	
当期収入合計(ア)		161,725,000	128,429,000	▲ 33,296,000	

支出の部

(単位:円)

科		令和5年度(2023) 予算額(A)	令和6年度(2024) 予算額(B)	差額(B-A)	摘要
大区分	中区分				
1. 管理費		44,935,000	43,435,000	▲ 1,500,000	
	法定福利費	3,200,000	3,500,000	300,000	社会保険料など
	福利厚生費	100,000	100,000	0	職員健康診断等
	会議費	1,400,000	1,500,000	100,000	理事会、総会、代議員会等に係わる経費
	通信費	6,500,000	3,200,000	▲ 3,300,000	案内、各種受講票、請求書等の郵送物など
	旅費交通費	1,300,000	800,000	▲ 500,000	職員、役員交通費など
	消耗品費	4,500,000	4,500,000	0	事務用品、インク、トナー、コピー用紙、など
	人件費	23,500,000	26,500,000	3,000,000	事務局員4人、会計士1名など
	広告宣伝費	300,000	300,000	0	ホームページ運営費等
	機器リース費	1,300,000	1,500,000	200,000	印刷機、コピー機のリース等
	賃借費	2,800,000	1,500,000	▲ 1,300,000	事務室借上に係わる経費
	租税公課費	5,000	5,000	0	
	雑費	30,000	30,000	0	
2. 事業費		116,190,000	84,694,000	▲ 31,496,000	
	現任・更新研修事業運営費	87,110,000	59,534,000	▲ 27,576,000	
	専門研修課程Ⅰ事業費	19,430,000	14,634,000	▲ 4,796,000	
	専門研修課程Ⅱ事業費	67,680,000	44,900,000	▲ 22,780,000	
	主任介護支援専門員研修事業費	11,350,000	9,800,000	▲ 1,550,000	
	主任更新研修事業費	13,880,000	11,160,000	▲ 2,720,000	
	ICT委員会事業費	150,000	0	▲ 150,000	
	独自研修事業費	800,000	800,000	0	109回～113回の年5回実施
	養成事業費	150,000	150,000	0	年1回運営費
	サポート相談事業費	1,500,000	1,600,000	100,000	相談窓口運営費、スマートダイアリー作成費
	広報事業費	950,000	1,050,000	100,000	会誌通巻98号～101号までの4回発行経費
	調査研究事業費	100,000	100,000	0	
	災害対策事業費	200,000	500,000	300,000	災害備品、被災地支援、視察費用など
3. 予備費		600,000	300,000	▲ 300,000	
	積立金	100,000		▲ 100,000	
	予備費	500,000	300,000	▲ 200,000	予備費用として
当期支出合計(イ)		161,725,000	128,429,000	▲ 33,296,000	
当期収支差額(ア)-(イ)		0	0		